

石川県立羽咋工業高等学校 工業科

学校基本情報（令和7年5月1日現在）

設置学科	工業科	在籍生徒数	341人
住所	〒925-8521 石川県羽咋市西釜屋町ク21番地		
電話	TEL 0767-22-1193		

○特色ある教科や授業

工業の科目：機械システム科、電気科、建設・デザイン科(建築・土木・デザイン)の専門科目の授業
キャリア教育：インターンシップ(3日間・2年全員)、デュアルシステム(10日間)、就業体験(希望者)
資格・検定試験：技能検定(普通旋盤、機械検査、数値制御旋盤、シーケンス制御、大工工事)、電気工事士、工事担任者、建築・土木施工管理技術検定、測量士補、レタリング技能検定、色彩検定、危険物取扱者

○学校行事

- ・羽工祭(学校祭)、遠足、陸上競技大会、マラソン大会、球技大会、バスケットボール大会、柔道剣道・バドミントン・卓球大会、カルタ大会、3年生を送る会、修学旅行、読書週間、規範意識週間、課題研究公開発表会
- ・工場・大学見学、ME X金沢見学、職業講話、面接講座、地元企業を知る会、モノづくり講演会、建設現場見学会、建設業協会との意見交換会、電気科講演会、地元企業見学会、先輩と語る会(就職・進学)

○部活動

運動部13：野球、陸上競技(男女)、卓球(男女)、バスケットボール(男)、相撲、サッカー、ラグビーフットボール、バドミントン(男女)、柔道(男女)、剣道(男女)、弓道(男女)、ソフトテニス(男女)、ヨット(男女)

文化部6：美術・デザイン、写真、放送、コンピューター、測量、建築

○進路状況

- ・卒業生の約8割が就職で、製造業や電気設備業、建設業が多い。進学先は、4年制大学・専門学校が多い。
- ・就職先の約7割が県内で、羽咋郡市と七尾・鹿島地区に4割、金沢市と近郊に4割が就職している。
- ・県外は2割強で、中京地区に就職している。電力関係の場合、富山県が本社となるが、ほとんどが石川県内の職場に配属されている。公務員は、警察・消防・国土交通省が多い。

スクール・ミッション

- ・「自律・創造」の理念のもと、自ら考え行動する力を土台として、実社会で活躍し、石川の未来を創成する実践力を育成する。
- ・工業に関する学科を有する高校として、ものづくり教育や企業・大学・地域と連携したキャリア教育の実践等によって、時代の変化に対応できる、地域産業の持続的な発展を担う人材を育成する。

3つの方針

○このような生徒を求めています（生徒募集方針）

- (1) はっきりと目的意識を持ち、明朗で粘り強く学習活動に取り組む人。
- (2) 工業の基本的な知識・技能を学び、ものづくりをとおして人間的に成長したいと思う人。
- (3) 多くの資格・検定取得を目指し、それを活かして企業で働くと思っている人。
- (4) スポーツ活動または文化的活動に興味があり、全国大会等へ継続して挑戦する意欲のある人。

○このような学びを行います（教育課程編成・実施方針）

- (1) 工業の基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るとともに、実習や課題研究での探究活動を通して実践力を身に付けた「ものづくり人材」を育成します。
- (2) 産業構造や急速な技術革新に適応していくために、正解が一つとは限らない問いを仲間とともに考え、思考力・表現力・コミュニケーション力を向上させます。
- (3) ものづくり教育の成果を地域に積極的に提供し、社会に役立っていることを生徒自ら実感することで、学習意欲の一層の向上を図ります。

○卒業までにこのような生徒を育てます（生徒育成方針）

- (1) 教養ある社会人として必要な、幅広い知識・技能を身に付けます。
- (2) 将来「ものづくり産業」に従事する上で必要となる、専門的な知識・技能、創造力を身に付けます。
- (3) 地域社会を支える人材に必要な、課題解決能力や思考力を伸ばし、自律性を育てます。
- (4) コミュニケーション能力やレジリエンスなど、社会で求められる「人間力」を養います。